

ファミリー編



実りの秋をおもいつきり楽しむ！
「ポルテ」で行こう。
親子で自然とふれあうドライブ。

川沿いの国道を北上して、美作方面へ。
親子でのんびりドライブを楽しむなら、
実りの秋を楽しむながら、
自然を満喫するのがおすすめ！
動物とふれあったり、チーズの手作り体験や
バーベキュー、栗拾いを楽しんだり。
家族全員でわいわい遊ぼう。



ノースヴィレッジは赤レンガの塔が目印。
入り口では、毎月第3日曜の朝に採れたての新鮮な農産物を販売する朝市が開かれている



アイスクリーム、チーズ作りの所要時間は約1時間。
10:30からと13:30からの1日2回行われる。
3日前までの予約制。1人1050円(税込)



牛の乳搾りは夕方4時からの1日1回。
1人1050円(税込)で牛乳とヨーグルト、
アイスクリームのみあげ付き。所要時間は約40分。
牛を驚かせず、やさしく搾ってあげよう



手作り料理教室では、
チーズ作りと同時にアイスクリーム作りを行って
いて、どちらか選ぶことができる

この7月末に新しく登場した「ポルテ」に乗ってドライブへ。岡山市街地を東に抜け、国道484号を北に向かって走っていく。車窓から見える景色は、どんだんのどかになって行き、田園風景が広がってくる。国道374号に合流し、ゆったりとした川の流れを眺めながら、さらに車を走らせると、美しい山間の道へと入っていく。出発して約2時間、湯郷温泉を過ぎて20分ほど進むと、勝央町の「おかやまファーマーズマーケットノースヴィレッジ」に到着だ。車を降りると秋晴れの空に澄んだ空気が心地よい。

半日、ファーマー気分になる

最初は畜産加工施設でチーズの手作り体験に挑戦してみよう。まずは手をしっかり洗って体験スタート。先生役のスタッフが丁寧に教えてくれるので、わかりやすい。ここで作るのは発酵させないカッテージチーズ。牛乳とレモンのみを使うシンプルなものなので料理は苦手だけれど薬勝。できたてのチーズを生クリームと混ぜ、クラッカーにのせて味見してみると、酸味の効いたチーズはあっさりとして美味。ホームパーティーでカナッペに使用は自慢できるかも！

園内を少し散歩したら、次は小さな動物たちがいる「ふれあい広場」へ。おとなしい動物ばかりなので、子どもでも安心して楽しめる。ウサギ小屋にいたウサギの赤ちゃんを抱かせてもらう。ふわふわとしてとても柔らかい。ちゅちゅくて可愛くてー連れて帰りたくなくなってしまふ。

「屋根のアスレチック」にある長いローラーライダーはぜひ試してみよう。小さな子どもはさうそうと滑っていくけれど、大人たちは途中で何度も止まってしまふ。体重が軽いほうがいいみたいだわ。振動で少し痛くなったお尻をさすりながら歩いていると鼻をくすぐるいい匂い。それは「バーベキュー広場」からの匂いだった。

- コース
- おかやまファーマーズマーケットノースヴィレッジ
 - 茶山観光農園
 - 熊山英国庭園



バーベキューは1名1200円(税込)から(オーダーは2名以上)。
写真は、牛カルビ、地鶏などに自家製ソーセージとヨーグルトがセットになった「とくとくAセット」2400円(税込)に「シーフード」1200円(税込)をプラスしたもの



全長100mのローラーライダーなど16種類の遊具がそろふ



ふれあい広場にはウサギ、アヒル、ヒツジ、ヤギ、ブタなどがいる。エサを買ってあげよう

ヨーロッパの雰囲気漂う農園で ファーマー体験



●おかやまファーマーズマーケット
ノースヴィレッジ
0868-38-1234 / 勝央町岡1100 / 9:00~17:00
火曜休(祝日の場合は翌日) / 入園無料
約20haの敷地に農業をテーマにした施設が広がる。園内には動物とふれあえる広場やアスレチックがあり、手作り料理体験や季節ごとにイチゴ摘みや芋掘りなどの農業体験、押し花の絵皿作りやドライフラワーアレンジメントなどのクラフト体験ができる。洋風料理が味わえるレストラン「味覚の館」や新鮮な牛乳が飲める「ミルクハウス」もある。

旬の味覚があふれる観光農園



●茶山観光農園
0868-72-2791 / 美作町海田 / 9:00~17:00 / 無休 / 栗ひろい1200円、しいたけ狩り1500円、産みたて卵さがし 500円
しいたけ狩りや、地鶏の産みたて卵さがしなどが、一年を通じて楽しめる観光農園。秋なら9月から11月は栗ひろいができる。9月下旬から11月初旬ごろは、たき火で焼いたほかほかの焼きいもも販売。地元の特産品が買えるコーナーもあり、みやげ選びにも便利だ。

美しく咲き誇る花と緑の正統派庭園



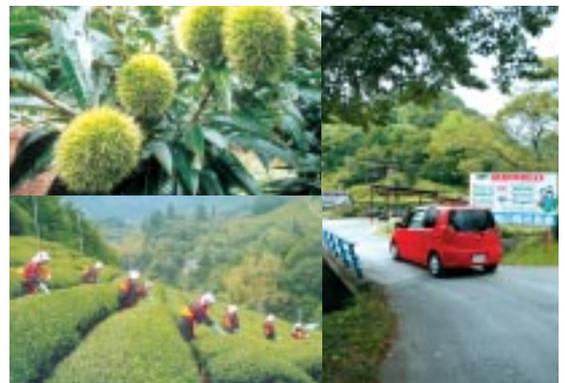
●熊山英国庭園
08699-5-9300 / 熊山町殿谷170-1
10:00 ~ 18:00 (10~2月は9:00~17:00)
水曜休(祝日の場合は翌日) / 300円(12~3月、7~8月は無料)
廃校になった校舎を利用して造られた庭園。日本の英国園芸研究家と英国の専門スタッフが、オリジナリティーのある本格的な英国庭園をコンセプトにデザインをした。四季の花が楽しめる3つの庭を中心にガーデンシヨップやティールーム、熊山町の歴史資料が展示されるミュージアムなどがある。



秋にはムタビルスやクイーンエリザベスなどのバラが咲く。庭園で貸し切りパーティーをすることもできる



たくさん拾って今夜のメニューは栗ご飯に決定。持ち帰り1カゴは体験料金に含まれる。



お昼はここに決まり。地元で育った牛や鶏を遠赤石でさっと焼いて食べる。秋晴れの空の下で食べるご飯は格別。パパとママも思わず童心に戻ってしまうよ。

いっぱい拾ってぞ！
栗拾いで実りの秋を満喫

お腹いっぱいになった後は茶山観光農園へ向けて出発。農園のある美作町の海田地区はお茶の産地として知られる。国道から脇道に外れると、道がだんだん細くなり、山の斜面を利用して段々に植えられた茶畑が多くなると農園はすぐそこ。

ここでは栗拾いを楽しもう。大きな栗

がたくさん落ちてくるから、1時間ほどでカゴはいっぱい。家族で行くなら、誰がいちばん大きな栗をゲットできるか競争してみよう。

**イングリッシュガーデンで
ティータイム**

「ローズヒップティーのケーキセット」は日替わりのケーキが付いて800円(税込)



帰りは国道374号を南下。途中、休憩がてらちよつと一服するなら「熊山英国庭園」がおすす。和気町を過ぎ、県道を経由して熊山町に入ったところにある。バラを中心にデザインされた庭園を眺めながら、ティールーム「ブルーム・パラー」でハーブティーを飲むことができる。岡山市街へはさらに県道を経由して進む。住宅街に沈む夕日が美しい。心地よい疲労感に包まれて、家族みんなで思いきり遊んだ秋の1日は幕を閉じた。

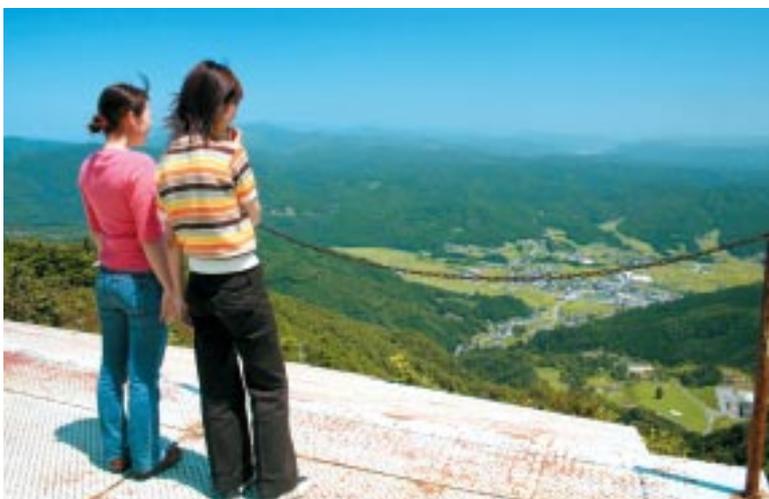
カップル編



「ポルテ」なら、アウトドア用品も楽々収納。スポーツして、美術館へ行って。カップルで秋のさわやかデートを満喫！

大佐町、津山市、奈義町と県北を西から東へ。

カップルで行くドライブはちょっと欲張りに楽しみたい。パラグライダーで空中散歩して、現代アートにふれて、仲良くアクティブな一日を過ごそう。



時間があったら、足をのびして山頂までドライブしてみよう。大佐山頂上の標高は 988メートル。山頂からは大佐の町が一望できる。「おおさネイチャークラブ」から大佐山頂までは、車で約15分。ポルテなら楽々荷物が積めるので、折りたたみ自転車を持って行くのもおすすめ

大佐町へは岡山自動車道と中国自動車道を使って一気に北へ。北房ICから国道313号、県道58号を経由して約40分で目指す大佐山が見えてくる。途中、緑に包まれた林道やサラサラと流れる小川があり、景色の変化もなかなか楽しい。山の入り口には大きな案内表示があり、わかりやすいから安心。車の窓を開けて山道を上ると、吹き込む風の気温が少しずつ下がってくるのがわかる。

大佐山で鳥になる

大佐山はキャンプ場を拠点に、大自然を生かした様々なアウトドアスポーツができる施設がある。「おおさネイチャークラブ」でパラグライダーを体験してみよう。大佐山は「風のサンクチュアリ」と呼ばれる



るほど上昇気流が吹き、パラグライダーにはもってこいの山なのだそう。受付を済ませ、広い草原に移動してレッスンを受ける。まったくの初心者でも2時間ほどでだいたいのコントロールができるようになるとか。パラグライダーの基本操作を教わった後、いざ自分で飛んでみる……とはいっても、草原を走って風に乗るのは「飛ぶ」というよりは「浮く」というほうが正しいかもしれない。ほんの数秒間のアツという間の出来事だけど、空中に「浮く」という初めての感覚に大満足。大空に羽ばたくタカにはなれなかつたけれど、ニワトリぐらいにはなれたと思うんだけどなあ……。

美しい城下町の洋食屋さんでランチ

自然のなかでアウトドアを満喫した後は、県道、国道を経由して米子自動車道の久世ICから院庄ICまで再び高速を爽快にドライブし、津山市を目指す。桜の名所として有名な「鶴山公園」を横目に市街地を走りぬけ、「手作りレストランじゅうじゅう亭」でランチタイム。この店の人気メニューは有精卵を使ったポリユームたっぷりのおムライス。昔ながらの町の洋食屋さんといったどこか懐かしく素朴な味をたっぷり楽しみたい。

- コース
- おおさネイチャークラブ
 - 手作りレストラン じゅうじゅう亭
 - 奈義町現代美術館
 - Cafe de Poco a Poco



デミグラスとホワイトの2種のソースで異なる味が楽しめる「ツインソースオムライス」880円(税込)、ハンバーグがメインの「完熟トマトとチーズの微笑み」880円(税込)



初心者でも挑戦できるクラスは所要時間約2時間。午前10時からの1日1回のみ。動きやすい服装で軍手を持参しよう。大佐山では他にもミニゴルフやカー、オートキャンプなど、様々なアウトドアができる



風の楽園でパラグライダーを楽しむ



●おおさネイチャークラブ
0867-98-3400 / 大佐町小阪部2240-1 / 9:00~18:00 / 木曜休

山の中腹のゆるやかな草原で、初心者でも安全にパラグライダーを楽しむことができるクラブ。本格的に山頂から飛んでみたい人のために、日数をかけてライセンスを取得するカリキュラムもある。他にも、山奥のダム湖でカヤックを楽しむ体験もあり人気だ。チャレンジクラス6000円(保険料込、要予約、天候により中止の場合あり)。

夫婦で営む家庭的なレストラン



●手作りレストランじゅうじゅう亭
0868-23-9747 / 津山市上河原210-2 / 11:30~14:30(ラストオーダーは14:15) / 17:00~21:00(ラストオーダーは20:45) / 木曜休

10年前に田舎で暮らしたいと夫婦で大阪から移住し、始めたというレストラン。卵の内側が半熟のまま、トマトソースを絡めたライスを含むオムライスは、バターと卵の甘さにトマトの酸味が調和した逸品。淡路島から直接仕入れる玉ネギなど4種類の野菜を、4日間煮込んで作るデミグラスソースを絡めて食べる。ハンバーグやカレーも人気メニュー。オムライス830円、煮込みハンバーグ980円、オムライス&ハンバーグ980円。

建築家とアーティストのコラボ作品



●奈義町現代美術館
0868-36-5811 / 奈義町豊沢441 / 9:30~17:00(入館受付は16:30) / 祝日の翌日休 / 700円

通称Nagi MOCA と呼ばれる美術館。新しい美術館を作ろうと建築家と3組のアーティストが集結し1994年に開館した。「太陽」「月」「大地」と名付けられた3つの展示室からなり、それぞれの名にちなんだ作品の世界が広がっている。企画展示やコンサートなどのイベントが定期的に開催されている。

ずらりと並ぶ色とりどりのケーキ



●Cafe de Poco a Poco
0868-25-0049 / 津山市田町7-13ポコビル1F / 7:30~26:00(ラストオーダーは25:00) / ケーキバイキングは14:00~20:00 / 無休

ケーキショップが営むカフェ。好評のケーキバイキングは毎日20時までと遅くまで行われているのが嬉しい。見た目にも楽しいスイーツが50種類、制限時間内なら何個でも楽しめる。なかでも人気はオレンジ風味のカスタードムースをパイ生地ではさんだ「フレジェ」。シンプルな抹茶のプリンもおすすめ。ケーキバイキング1300円(制限時間30分)。



美しい那岐山を借景に、建物は山頂に向かって立つ。月の方向までもが計算された緻密な設計



「太陽」の展示室。荒川修作とマドリン・ギンズの作品「偏在の場・奈義の龍安寺・建築的身体」。枯山水の庭園が対称に配置されている



ケーキ6個から8個は、皆へロリと食べるそう

奈義町で現代アート鑑賞

ランチの後は、奈義町にある「奈義町現代美術館へ。県道394号、県道452号を経由して、下高倉から津山広域農道を使って国道53号に出ると近道だ。

…突然！ ドラム缶を転がしたような円柱が見えてくる。あまりに奇抜なその姿を目にすると、なぜこの美術館が全国的にも注目され、雑誌に度々紹介されるのか理解できなような気がした。その外観もかなりユニークだが、作品もまたスゴイらしい。期待に胸を膨らませて扉を押し、館内は大きく3つの部屋に分かれていて、それぞれ趣の異なる空間になっている。各部屋全体がアート作品だから、まさしく作品の中に「潜り込む」といった感覚が味わえる。

50種類のスイーツに感激！

欲張りに楽しんだ休日の締めくくりは、やっぱり欲張りにケーキバイキングを！「Cafe de Poco a Poco」の店内には乙女心をくすぐるケーキがいっぱい。程よい甘さなので、想像した以上に食べてしまう。バイキングにはパンやサンドイッチが20種類位含まれるので、甘いものばかりたくさんは…という男の人でも大丈夫だ。

帰りは津山から国道53号を南下。建部町辺りから合流した旭川を眺めながら、今日を振り返る。パラグライダーして、アート鑑賞して、いっぱい食べて、爽快に車を走らせて。とても楽しい内容の濃い一日を過ごせたと思う。…だから、パンツのボタンがきつくなったことは、まあよしとしようかな。

シングル編



街角のギャラリー、インテリアショップ…。 自分だけのお気に入りを探しながら、 「ポルテ」で街を散策しよう！

ぽつかりできた休日。

芸術の秋だから、ギャラリーや美術館をのぞいて、
気になるショップをまわってみよう。

お気に入りのグッズをたくさん買っても、

「ポルテ」なら大丈夫。

ちょっとしたインテリアなら

室内に入ってしまうから！



岡山ルネサンスビルにあるレストラン「イタリアンキッチン ジョ・ジョー」。天井からふりそそぐ日の光で店内はさわやかな雰囲気。窓からは岡山城が見える



岡山ルネサンスはグッズショップ、レストラン、カフェが同居する。大きなガラス扉が目印

スクリーン、ネクタイ、ポーチ、マグカップ、小皿、ハガキなど幅広い「林原美術ミント」の商品はどれも繊細で鮮やか。一見の価値あり！



まずは、岡山城内堀の西側にある「林原美術館」へ。ここは岡山藩主池田家に伝わる美術品を中心に、陶芸や刀剣、漆芸品といった東洋・日本の古美術の優品で知られ、収蔵品をさまざまなテーマで紹介する。古美術という「渋い」イメージがあるかもしれないが、日本有数のコレクションである能装束の現代的なデザインセンスや華麗さには、びっくり。小さな美術館だが、展示室は日本人の繊細な美意識や緻密な制作技術にふれるにはぴったりの空間だ。館内にあるミュージアムショップで、収蔵品を題材にしたアートグッズを見つかるのも楽しい。そして、時間があれば、美術館北側の「岡山ルネサンスビル」1階にある「アートアンドカフェラフェール」や「林原美術ミント」ものぞいてみよう。



ランチは郊外のおしゃれなカフェ！

岡山市街地から西へ車を走らせ、中庄方面へ。中庄駅前を南に折れ、次の交差点を西に少し行くと「DINING CAFE grab」がある。シンプルながら洒落たインテリアの店内。ランチはぜひ、おすすめの「グラブ プレート」を食べよう。食後は、イタリアの「イリー」を使用したコーヒーを一杯。



サンドウィッチとバスタ



時間が経つのを忘れてしまいがち。お得なランチ



発見 穴場インテリアショップを

国道2号の倉敷市西田の交差点を南に進むと、やがて右手に「スリー・エス・カンパニー」という看板を掲げた倉庫が見える。「こんなところには？」と一瞬戸惑うが、この倉庫の2階には60年代から70年代のアメリカンユーズド家具を扱う「Been」がある。家具は国内の米軍基地で使われていた物が多く、希望に応じてリメイクもしてくれる。



Beenの店内。アメリカンランプも人気の品



コース

- 林原美術館
- DINING CAFE grab
- ユーズド家具Been
- 倉敷美観地区
- 久一茶寮



東洋美術の魅力を紹介します

●林原美術館
086-223-1733/岡山市丸の内2-7-15/9:00~17:00(入館受付は16:30)/年
末年始・展示替期間休/企画展300円
刀剣、能装束、絵画、陶磁器など、東洋の古美術を収蔵。常設展示はなく、年数回の企画展・特別展を行なう。
＜特別展＞9月5日~10月3日「京の雅び~洛中洛外の世界~」10月10日~10月31日第二回 林原国際芸術祭「希望の星」五感で見る国際アート展
＜企画展＞11月7日~12月12日「刀剣の美と心」



(財)林原美術館

●アートアンドカフェラフェール
086-225-4700/岡山市丸の内2-7-7 岡山ルネサンスビル1階(林原美術館北側)/10:30~18:00

アクセサリ-をはじめ幸運を呼ぶと言われている「ルーシー・アイザックス・ジュエリー」を扱う。奥には林原美術館の収蔵品のデザインを取り入れた商品を展開する「林原美術ミント」がある。

洒落たインテリアのダイニングカフェ

●DINING
CAFE grab
086-463-6478/倉敷市松島1065-1 創宅ビル1階/11:30~23:00(ラストオーダーは22:00)ランチは11:30~15:00火曜休
カフェのおすすめは4種類のパフェ。チョコレートパフェの下の方に隠れている丸いモノを食べてみよう。その正体はここでは秘密…。grab plate 780円、夜ごはんのプレート1050円、エスプレッソ315円。チョコレートパフェ 630円。



蔵をそのまま使ったギャラリー

●+1
ギャラリー
086-422-8058/倉敷市中央1-4-16/10:00~17:00/不定休
「日本郷土玩具館」に併設されているギャラリー。200年前に建てられた土蔵を修復したものの。ガラスや陶器、織物などさまざまなテーマで企画展が催される。中庭に面したサイドテラスには、現代作家のクラフトが展示販売されている。



アメリカンユーズド家具の店

●Been
086-420-0122/倉敷市西田386-1/11:00~19:00/金・土曜は11:00~23:00木曜休
60~70年代の家具は派手な細工を施さないシンプルなデザインが特徴。木の質感を大切にしたいとオーナーは語る。テーブルセットやチェストは3万円前後からある。中には基地内の幼稚園で使われていた園児用の小さい机もあり、小さいながらもアメリカンな雰囲気を充分に出している。週末は店の一角がバーになる。



天然石でオリジナルアクセサリ-を作る

●倉敷凸凹堂
086-435-9133/倉敷市中央1-10-10
9:30~18:00/年中無休
天然石やガラスを使ったアクセサリ-などを販売。石やガラスはパーツ売りにもなっているので小さな袋につめて自分だけのお守りも作ることができる。恋愛運アップの紅水晶は女性に人気。無料で守護石調べもしてくれる。オリジナルアクセサリ-パーツ 105円~。ガラス玉体験1260円。



モダンな空間の中でアートを鑑賞

●工房IKUKO
086-427-0067/倉敷市中央1-12-9
10:00~18:00/月曜休(祝日は営業)
表の大きなガラス窓から差し込む日の光で店内は一層明るく、展示品の輝きも増す。ギャラリーの展示は工芸品が中心で幅広い年齢層の作家の作品を同時にすることも。同じ建物のなかにインナーブランドでお馴染みの「IKUKO」とフラワーショップ「フルールイクコ」がある。



衣食住の中にある「美」を鑑賞しよう

●倉敷民藝館
086-422-1637/倉敷市中央1-4-11
9:00~17:00(入館受付は16:45)
12月~2月は(9:00~16:15(入館受付は16:00)月曜休(祝日は開館)/700円



江戸時代からの米蔵をそのまま利用した博物館。倉敷ガラスを始め、漆器、陶器、竹細工、織物などの工芸品を展示する。展示だけでなく建物全体の美しさも鑑賞したい。英国の詩人プランデンが絶賛したという展示室2階から見える風景も記憶に残る。グッズ販売コーナーもある。倉敷ガラスや備前和紙など中・四国の陶芸品などがそろう。



美と食の両方が楽しめる名店

●久一茶寮
086-420-0530/倉敷市藤戸町天城新御堂752-10/11:00~14:00/17:00~22:00/月曜休
店内はクラシック音楽が流れるモダンな雰囲気だ。落ち着いた雰囲気照明やテーブルセットに緊張が和らぐ。「素材とともに料理のアイデアを提供する事も我々の仕事」と店主は語る。昼のコース840円、1350円。夜のコース3150円~。



美観地区の風景にボルテは似合う。帰りの荷物は気にせず買い物を楽しもう

倉敷美観地区で雑貨探し

さて、次は倉敷市美観地区のギャラリー&雑貨店めぐりへ。国道2号の加須山交差点を右に折れて、美観地区を目指す。倉敷市芸文館の近くにあるコンクリート造りのモダンな建物「工房 IKUKO」。1階では、陶器、漆器などの工芸作家の作品を展示し、2階では企画展が開かれている。雑誌などで紹介される実力現代作家たちがとりあげられることで工芸、美術品ファンには注目のギャラリーだ。

美観地区はぶらぶら時間をかけて歩いてみよう。普段の生活で使われる工芸品のなかに健康な美を見つけようとし

た民藝運動の理念を紹介する「倉敷民藝館」は倉敷川沿いのメインストリートにある。ここでは展示品と江戸時代から伝わる米蔵を含む建物全体を鑑賞した後、受付脇のグッズコーナーで買い物するのがおすすめだ。すぐ近くの「日本郷土玩具館」に併設された「+1 ギャラリー」やショップも見逃せない。並びにある「倉敷凸凹堂」で、ガラスや天然石を使ったオリジナルアクセサリ-を作ってみるのも楽しい。

美観地区はメイン通りだけではなく、裏通りも散策しよう。心むね絹手まりがある「風の館うえのや」、ヨーロッパアンティークの「アンティークエカフェフェリシテ」など、魅力的なスポットは1軒や2軒ではなさそう。

少し車を走らせて、こだわりの茶寮へ

気がつけば夕方。夕食は、美観地区から県道22号を南下し、約10分ほどの「久一茶寮」でいただく。手間暇かけて旬の素材の最高の味を、こだわりの器と共に提供してくれるこの店は知る人ぞ知る名店だ。ここで料理を味わっていると、五感のすべてが癒されていくような心地よい気持ちになれるから不思議だ。岡山・倉敷をボルテで気ままに走り、また街を歩いて散策した1日。今まで見過ごしていた街の魅力をたくさん発見できたと思う。

